

学校教育目標

ふるさと竹田で、人とかかわりながら、じりつ(自律・自立)する児童の育成

めざす児童像

- ◆人とかかわりながら、自分の学びを深める子(協働・自律)
- ◆自分のよさに気づき、自分も相手も大切にできる子(自立)
- ◆ふるさと竹田の「ひと・もの・こと」から学べる子(かかわり力・創造)

めざす学校像

- ◆安心して活力ある学校
- ◆新たな学校づくりに向けて一人ひとりの強みが活かせる学校
- ◆家庭・地域と連携し子どもたちが成長する学校

めざす教職員像

- ◆子どもに寄り添い、子どもの可能性をみいだす教職員
- ◆心身ともに健康で、協働して新たなことへの挑戦を楽しめる教職員
- ◆家庭・地域と連携し、児童の成長に向け主体的・組織的に取り組む教職員

めざす児童像を実現するための方策

■学びを変えるプロジェクト ⇔ 人とかかわりながら、自分の学びを深める子

- ・主体的・対話的で深い学びのある授業の創造
- ・協働的な学び×個別最適な学び×ICT
- ・自ら学ぶ力を育む学習の取組(児童ファシリテート型授業・自由進度学習・けチャふれ家庭学習)
- ・低学年スタートカリキュラムの導入
- ・自律・自己調整力の育成を図る支援の在り方の研究

■誰一人取り残さないプロジェクト ⇔ 自分のよさに気づき、自分も相手も大切にできる子

- ・違いや多様性を尊重する人権教育の推進
- ・自己肯定感の高揚、自分のよさ・友だちのよさに気づく取組
- ・特別支援教育の視点をすべての学級で展開
- ・ありがとう運動の推進
- ・年間を通じた縦割り遊び・縦割り掃除
- ・子ども園、中学校との連携した取組(5歳児5年生連携、トライやるウィーク)
- ・子ども園との職員合同研修の実施

■自分でみらいを創るプロジェクト ⇔ ふるさと竹田の「ひと・もの・こと」から学べる子

- ・基本的な生活習慣の定着
- ・家庭と連携した元気大作戦の取組
- ・自分の伸びに気づける体力向上の取組の継続
- ・課題追究を柱とした生活科・総合的な学習の時間

■地域・家庭と一緒にプロジェクト

- ・HPや学校だより、通信等による積極的な情報発信
- ・学校行事、オープンスクール、前山小との合同授業参観などの積極的な公開
- ・両校の地域・家庭とめざす子ども像を共有し全員が当事者となる取組
- ・CSを再編成し、両地域の教育資源(ひと・もの・こと)の効果的な活用と学校参画の推進
- ・地域・保護者による閉校・統合行事への参画推進

みんなで創る活気(働きやすい職場・働きがい)のある職場

ともに学び、ともに支え合い、自分らしさが出せる職員集団

学団・委員会など組織による抱え込みを生まない情報の共有(報連相)

働きやすい施設環境の整備と統合後を想定した組織的な取組

ICTとSSS効果的な活用による超過勤務時間の削減の推進